



## 試合・大会・イベントにおける新型コロナウイルス対策プロトコル

### 『活動当日の注意点』

#### (1)活動日の朝

以下のチェック項目をご確認下さい。

#### ◆チェック項目

1.体温が 37.5 度を超えていないか

※平熱が低い場合は、プラス1度とします。

2.下記のチェック項目で異常があった場合

①体にだるさがある

②咳が出ている

③喉の痛みがある

④食欲はあるか。ない場合はいつからなのか

3.ご家族について

①37.5 度以上の熱が出ている

②2 週間以内に海外への渡航(特に新型コロナウイルス感染者が多い国等)がある

③ご家族にチェック項目の内容に異常がある方が出た場合

上記の事項に 1 つでも当てはまるものがある場合は、参加不可とさせていただきます。

⇒その際、欠席の連絡をヴァンフォーレサッカースクール事務局、もしくは担当にご連絡ください。

### 『持ち物について』

① 各自の飲み物

② タオル

③ 着替え

※2 日間、37.5 度以上の熱が続いた場合、クラブのコロナ担当者より Jリーグへの報告が必要となります。また、4 日間、37.5 度以上が続いた場合は、本人及び保護者より保健所に連絡が義務となります。

仮にコロナウイルス感染が疑わしい場合の家庭内隔離の方法などについては、アドバイスが必要となります。

※発熱当日に高熱となった場合は、インフルエンザ等、他の病気の可能性もありますので、その場合はすぐに病院受診を勧めること。

※解熱後の活動復帰に関しましても、上記連絡経路で報告し、検討した後、活動の復帰を許可することといたします。

## (2)活動前

必ず以下の事項を選手に伝え、確認後に開始してください。

- ・挙手にて体調不良者の確認。⇒ 申告者がいた場合は、体温測定を行い 37.5℃以上の場合は帰宅を促す。
- ・練習前、選手が1～2m の距離で会話をしないように喚起する。

## (3)活動中

- ・試合開始時、試合中、試合終了後の集合は極力短くする。
- ・選手同士やコーチとのハイタッチは禁止とする。
- ・個人の飲料水以外は飲まないこと。もし、飲料水が無くなった場合は、水道で補給する。
- ・選手へ指導する際、飛沫感染が無いよう、スタッフは距離をとって対応すること。
- ・熱中症対策として選手はマスクを外す、15分を目処に飲水を行う、主催者側は補充用飲料水を用意する。

## (4)活動後

- ・活動後は、密集にならないような場所を選び、出席確認を行い迅速に更衣し帰宅させる。
- ・手洗い及びうがい、消毒を徹底させること。手を洗う際、手洗い場に人が密集しないよう配慮する。
- ・活動後、体調に異常は無いか再度チェックする。

## **『保護者の観戦方法について』**

ご来場される際には、必ずマスクをご着用ください。

集合時、試合中、試合終了後は極力会話は避け、周りの方と2m以上離れてご観戦ください。

## **『その他』**

・スタッフの皆様及びご家族に体調不良や感染の疑いが出た場合は、勇気を持って報告をして下さい。くれぐれも無理をして業務を続けることの無いようお願いいたします。